

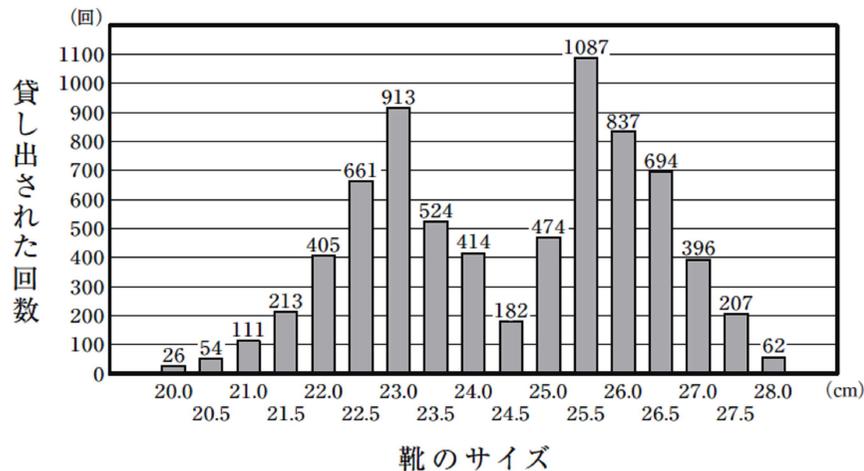
| | | | |
|---|---|---|----|
| 年 | 組 | 番 | 氏名 |
|---|---|---|----|

平成28年度 B 5

5 あるボウリング場では、貸し出し用の靴をすべて新しいもの買い替えようとしています。そのために、貸し出し用の靴の総数や、過去1か月間に靴が貸し出された回数について調べました。

調べたこと

- 貸し出し用の靴の総数 200 足
- 貸し出された回数の合計 7260 回
- 貸し出された靴のサイズの平均値 24.5 cm
- 靴のサイズごとの貸し出された回数のグラフ



上のグラフから、例えば、23.5 cm の靴は 524 回貸し出されたことがわかります。

調べたことをもとに、どのサイズの靴を何足買うかを考えます。

次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 「貸し出された靴のサイズの平均値である 24.5 cm の靴を最も多く買う」という考えは適切ではありません。その理由を、調べたことのグラフの特徴をもとに説明しなさい。

解答らん

| |
|----|
| 説明 |
|----|

(2) 25.5 cm の靴を何足買うかを考えるために、25.5 cm の靴が貸し出された回数の相対度数を求めます。その相対度数を求める式を書きなさい。ただし、実際に相対度数を求める必要はありません。

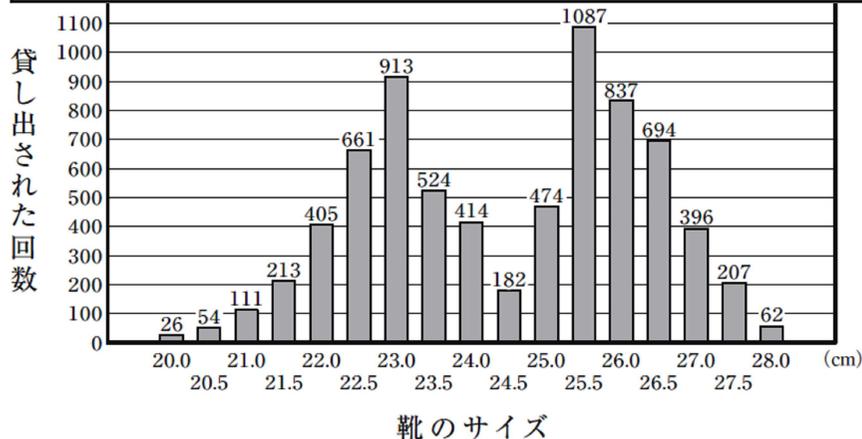
解答らん

| |
|---|
| 式 |
|---|

平成28年度 B 5

5 あるボウリング場では、貸し出し用の靴をすべて新しいもの買い替えようとしています。そのために、貸し出し用の靴の総数や過去1か

(正答の条件)
 次の(a), (c), または(b), (c)について記述しているもの。
 (a) グラフの山の頂上にあたる靴のサイズは24.5 cmではないこと。
 (b) 24.5 cmは最頻値でないこと。
 (c) 24.5 cmの靴を最も多く買うことは適切でないこと。
 (正答例)
 例1 グラフの山の頂上にあたる靴のサイズは24.5 cmではないので、24.5 cmの靴を最も多く買うことは適切ではない。
 例2 24.5 cmは最頻値ではないので、24.5 cmの靴を最も多く買うことは適切ではない。



上のグラフから、例えば、23.5 cmの靴は524回貸し出されたことがわかります。

調べたことをもとに、どのサイズの靴を何足買うかを考えます。

次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

(1) 「貸し出された靴のサイズの平均値である24.5 cmの靴を最も多く買う」という考えは適切ではありません。その理由を、調べたことのグラフの特徴をもとに説明しなさい。

解答らん

説明

(例)
 グラフの山の頂上にあたる靴のサイズは24.5 cmではないので、24.5 cmの靴を最も多く買うことは適切ではない。

(2) 25.5 cmの靴を何足買うかを考えるために、25.5 cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求めます。その相対度数を求める式を書きなさい。ただし、実際に相対度数を求める必要はありません。

解答らん

式

$$1087 \div 7260 (= 0.15)$$